

面倒なPCやデバイスなどのIT資産管理とはおさらば

管理工数を削減！

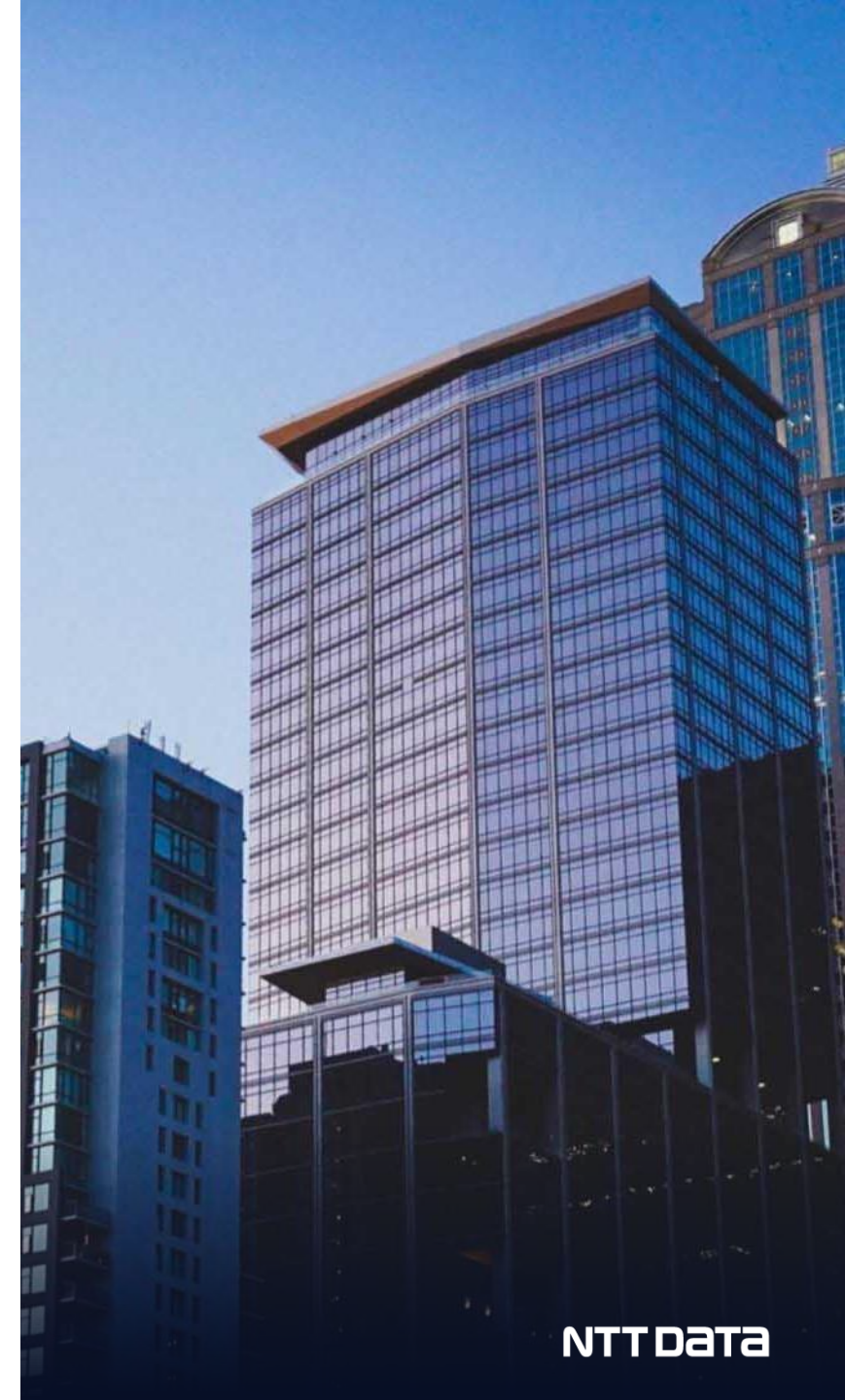
IT資産管理ツールの選定ポイント

株式会社NTTデータ ウェーブ  
ICTソリューション事業部 デスクトップサービス部



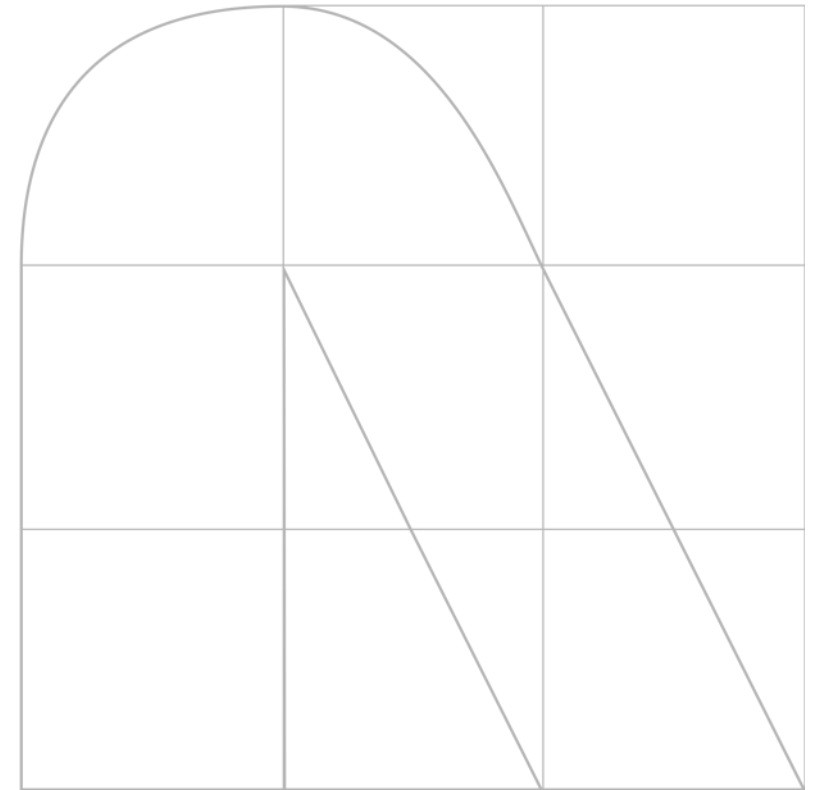
# 目次

<b>01</b>	<b>手間のかかるIT資産管理。なぜ重要なのか？</b>	<b>..... 3</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>IT資産管理の重要性</li><li>IT資産管理におけるよくある課題</li><li>IT資産管理を効率化するIT資産管理ツール</li></ul>	
<b>02</b>	<b>IT資産管理ツール選定の7つのポイント</b>	<b>..... 7</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>利用する端末のOSに対応しているか</li><li>複数のデバイスを1つのサービスで管理できるか</li><li>クラウドにてIT資産管理が実現できるか</li><li>目的に必要な機能が揃っているか</li><li>必要な情報をスムーズに収集し検索できるか</li><li>ツール導入後にサポートがあるか</li><li>高度なセキュリティ対策・脆弱性対策ができていないか</li></ul>	
<b>03</b>	<b>PCのIT資産管理なら、Wave PC Mate</b>	<b>..... 15</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>Wave PC Mateとは？</li><li>Wave PC MateのIT資産管理ツールの特徴</li></ul>	
<b>04</b>	<b>会社概要・お問合せ</b>	



# 01

**手間のかかるIT資産管理。  
なぜ重要なのか？**



# IT資産管理の重要性

IT資産管理とは、会社内におけるパソコンやサーバー、ソフトウェアなどのIT関連機器やシステム（USBメモリをはじめとした記憶媒体やプリンタなどの周辺機器も含む）を管理することです。どの企業でもIT資産を有している昨今では、**無駄なコストの発生を防ぎながら、業務を効率的に回し、セキュリティ対策を行うためにも、IT資産管理は非常に重要**といえます。

## IT資産管理が重要とされている3つの背景

### IT投資の費用対効果向上



- IT資産管理を行うことで、必要以上にPCを購入する、使用していない空きライセンスがあるにも関わらず新規ライセンスを取得するといった、無駄なコストの発生を防ぐことができる。運用コストの抑止にもつながる。

### IT資産の把握と効率化



- IT資産管理を行っていない場合、トラブルや故障、問い合わせ対応が遅れ、業務が停滞し、生産性低下につながってしまう。

### セキュリティの強化



- 多様化・巧妙化し続けるセキュリティ脅威に対して、IT資産を一元管理し、OS・ソフトウェアのセキュリティパッチの確認や一斉にバージョンアップを実施することで、セキュリティ体制の強化が可能。

# IT資産管理におけるよくある課題

IT資産管理は多岐にわたるため、煩雑になってしまっている企業は多いのではないのでしょうか。管理しきれない場合、無駄なコストの発生や、シャドーITの発生、ライセンス・アップデート管理ができないなどさまざまな課題が発生してしまいます。このような課題を放置してしまうと、**業務への支障や、セキュリティ被害やコンプライアンス違反などによる社会的信用の低下が発生する恐れがあるため、注意が必要**です。

## IT資産管理におけるよくある4つの課題

### 課題①

#### 管理の煩雑化



- PCの種類が多岐にわたるため管理が大変・できていない。誰がどの端末を使っているのか把握しきれない。

### 課題②

#### 無駄なコストの発生



- 管理しきれないため余剰端末を必要な場所に使えておらず、無駄な調達をしてしまっている。

### 課題③

#### シャドーITの発生



- 管理部門が把握しておらず、ユーザーが独自にIT機器を導入するシャドーITが発生してしまっている。

### 課題④

#### 最新の状態で管理できていない



- アップデートや契約管理が追いついておらず、ライセンス期限が切れてしまっている。

**解決されないと業務に支障が生じ、セキュリティ被害やコンプライアンス違反による社会的信用の低下の恐れがあるため注意！**

# IT資産管理を効率化するIT資産管理ツール

前頁で説明したように、IT資産管理が煩雑になってしまうことは企業のリスクになりえるため、IT資産管理を効率化することが必要です。**IT資産管理を効率化するために重要となるのが、IT資産管理ツールの導入**です。IT資産管理ツールは企業によってさまざまなものがありますが、基本機能としては、セキュリティパッチ・ソフトウェアの配布、ハードウェア契約・ライセンス管理、リモートコントロール、PCの操作ログの取得などが挙げられます。

## IT資産管理ツールの基本機能



### セキュリティパッチの配布

- OSやアプリケーションの最新のセキュリティパッチを配布できる。



### ソフトウェアの配布

- 業務に必要なファイルやソフトウェアを、社内ネットワークを経由して配布することができる。



### ハードウェア管理

- ハードウェアの購入日や契約日などを登録することで、更新漏れなどがないよう管理できる。



### ライセンス管理

- 購入したソフトウェアのライセンス数などの情報を登録し、利用しているライセンスに過不足がないか確認できる。



### リモートコントロール

- 社内ネットワークに接続しているデバイスに対して、リモートコントロールによる遠隔操作が可能。



### ソフトウェアの起動制御

- 危険性が高いソフトウェアがインストールされた場合、起動を制御することで、インシデントの発生を防げる。



### デバイス制御

- 管理されていないUSBメモリーなどへのファイルの不正コピーを防止し、インシデントの発生を防げる。



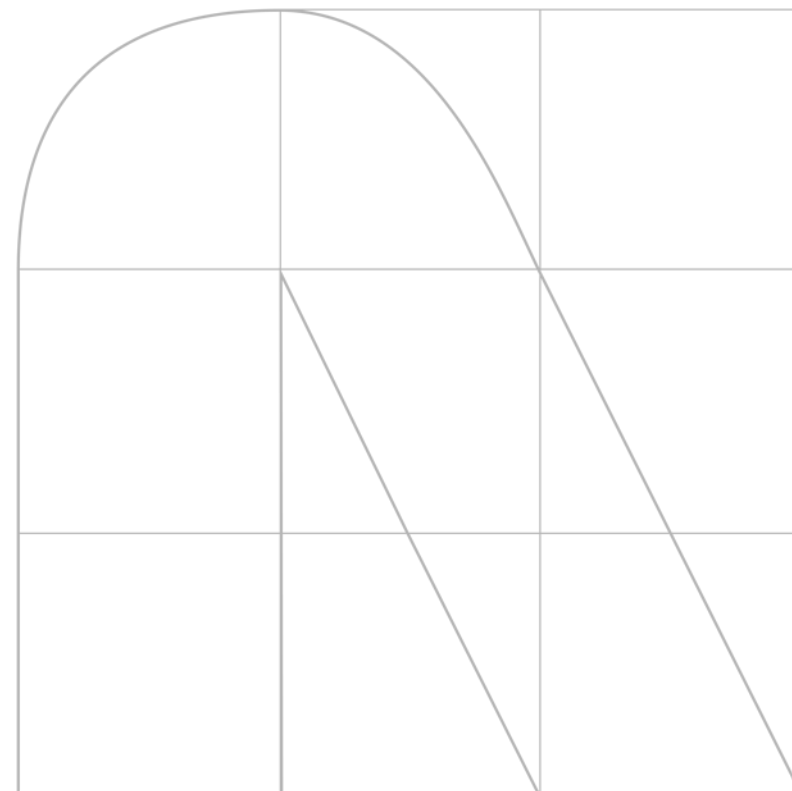
### 操作ログの取得

- ファイル・アプリケーションの操作などPC上の履歴を取得でき、監査や有事の際の調査に活用できる。

▶次章では、ベンダーによって多様な機能が提供されているIT資産管理ツールの選定ポイントををご紹介します。

# 02

## IT資産管理ツール選定の 7つのポイント





# 1. 利用する端末のOSに対応しているか

1つ目は利用するOSに対応しているかです。IT機器のOSには、Windows、Mac、Linuxなどがありますが、活用しているOSは企業によって決められているケースが多いです。IT資産管理ツールも同様に、**管理に対応できるOSはツールによって異なるため、利用する端末のOSに対応しているかを確認する**必要があります。また現在は、PCだけではなく、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末の活用も増えているため、その端末のOSも管理できるツールであることがおすすめです。

選定ポイント①

## 利用する端末のOSに対応しているか

端末によって活用されるOSはさまざま



IT資産管理ツールも  
対応できるOSが決まっている



導入するIT資産管理ツールが、**自社で利用が想定されてるOSに対応しているかを確認することが重要**



## 2. 複数のデバイスを1つのサービスで管理できるか

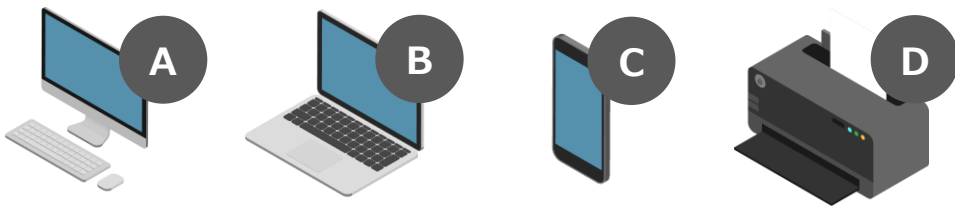
企業で管理されているIT資産は、デスクトップPCやノートPC、サーバー、プリンター、スマートフォン、タブレットなど、さまざまな種類があります。**複数のデバイスを複数のサービスで管理している場合、サービスごとにサーバーの構築・運用が必要となり工数がかかる、属人化してしまうなど、管理者に大きな負担がかかってしまうため**注意が必要です。複数のデバイスを1つのサービスで管理できるツールを選ぶようにしましょう。

選定ポイント②

### 複数のデバイスを1つのサービスで管理できるか

#### よくある失敗例

デバイスごとに複数の管理サービスを利用している



サービスごとのサーバー構築・運用が必要となり、担当者の負担増加や属人化といった課題が発生しやすい。

#### 効率的な運用方法

複数のデバイスを1つのサービスで管理



サービス1つのサーバー構築・運用となるため、担当者の負担が少なく、属人化といった課題の解消につながる。

### 3. クラウドにてIT資産管理が実現できるか

IT資産管理ツールには、オンプレミス型とクラウド型がありますが、オンプレミス型の場合、社内ネットワークに接続していないデバイスについては管理できません。テレワークが増えている昨今では管理しきれないケースも多くなっています。一方でクラウド型であれば、**離れた場所でもデバイスが一元的かつリアルタイムに把握でき、インターネット経由でソフトウェアの配布やリモートコントロールができるようになります。**

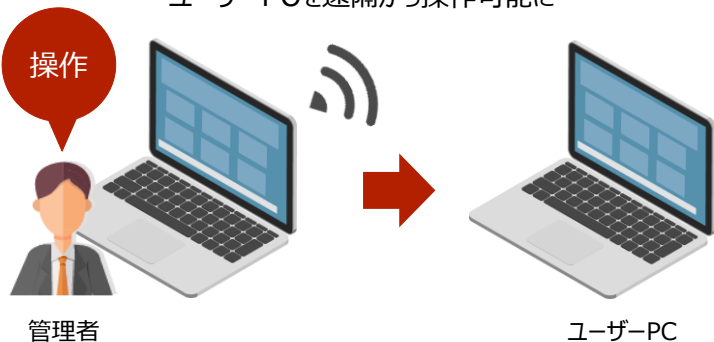
選定ポイント③

#### クラウドにてIT資産管理が実現できるか

クラウド型のIT資産管理ツールを導入することで、以下のようなメリットを得られます。

##### インターネット経由でPC操作

社内ネットワークに接続されていなくても、ユーザーPCを遠隔から操作可能に



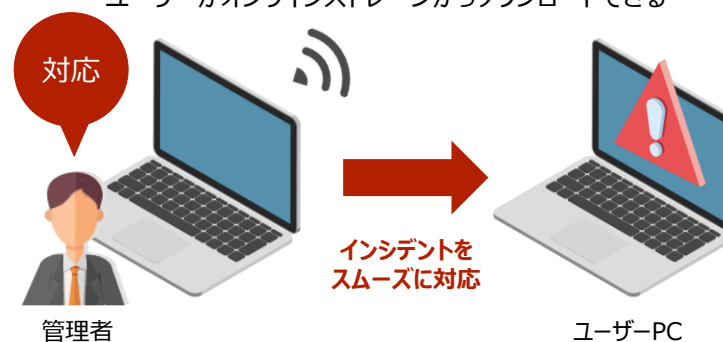
##### インターネット経由でパッチ配布

クラウド上にソフトウェアを配布することで、ユーザーがオンラインストレージからダウンロードできる



##### インターネット経由でインシデント対応

クラウド上にソフトウェアを配布することで、ユーザーがオンラインストレージからダウンロードできる



## 4. 目的に必要な機能が揃っているか

IT資産管理ツールには、さまざまな機能が備わっていますが、単に豊富な機能があれば良いとはいえません。**管理者によって使いやすく、適切なコストで運用するためには、企業の目的に必要な機能を備えたツールを選ぶことが重要**です。企業が管理したいIT資産の範囲や種類、取り扱う情報の量・複雑性を考慮しながら、解決したい課題や目的を定めることで明確になります。

選定ポイント④

### IT資産管理の目的に必要な機能が揃っているか

#### よくある失敗例

多機能のIT資産管理ツール（高コスト）を導入



機能が豊富ではあるが、その豊富な機能を活用しきれない。  
多機能な場合、高コストだが活用しきれないと、費用対効果が悪い。

#### 効率的な運用方法

自社の目的に合わせた機能を備えたツールを導入

- IT資産の範囲・種類
- 情報の量・複雑性
- 解決したい課題
- 目的



自社の解決したい課題や目的に合わせて必要な機能が備わっているため、  
適切に活用でき、費用対効果も良くなる。

## 5. 必要な情報をスムーズに収集し検索できるか

IT資産管理を効率的に行うためには、**コンピュータ名、IPアドレスといったハードウェア情報やレジストリ情報など、IT資産情報を収集できることが大切**です。ただ単に収集するだけでなく、収集できる情報を任意で編集できるか、さまざまな条件で検索し必要な情報がすぐに確認できるかも重要なポイントです。また、**収集した情報がIT資産台帳に自動反映されるツールであると、管理がさらに効率化**できます。

### 選定ポイント⑤

## 必要な情報をスムーズに収集し、検索できるか

IT資産の情報の管理について、以下のような対応ができるのかを確認しておくことが重要です。

### 任意で必要な情報を収集できる

IT資産管理に必要な情報を任意で設定し、スムーズに収集できることが重要。



- コンピュータ名
  - IPアドレス
  - MACアドレス
  - OSバージョン
- など

### 収集した情報を簡単に検索できる

部門や、OS、契約期間などさまざまな条件で検索できる機能があると管理が効率化できる。



### IT資産台帳に自動反映される

収集した情報はIT資産台帳に自動反映されると、入力や転記の必要がなく、業務を効率化できる。



自動反映



## 6. ツール導入後にサポートがあるか

IT資産管理ツールの運用時には、トラブルの発生がつきものです。そのため**導入後に十分なサポートを受けられるツールであるかも非常に重要**です。サポート体制が整っていることで、初めての導入でも安心して運用できます。また、IT資産管理ツールそのものに**定期的なアップデートが行われているのか、機能追加が随時行われているのか**なども確認しておきましょう。

### 選定ポイント⑥

## ツール導入後にサポートがあるか

導入後の効率的な運用を行うためにも、以下3つのポイントを押さえているかを確認しておくことが重要です。

### 導入後の問い合わせ対応窓口

- 導入後の操作に関する問い合わせ、トラブル対応などの窓口が整っているかを確認する。



### ツールの定期的なアップデート

- 導入後にIT資産管理ツールが常にアップデートされ、効率的に活用できるかも重要。



### ツール機能の追加・更新

- IT資産管理ツールにおける最新の機能が追加・更新されることで、使いやすく時代に合わせた管理が可能。



## 7. 高度なセキュリティ対策・脆弱性対策ができていますか

セキュリティ脅威は日に日に複雑化・巧妙化しているため、**Windows更新プログラムやセキュリティパッチの適用状況や、バージョン管理によるセキュリティ対策・脆弱性対策が重要**です。そのためには、更新プログラムを自動で適用できる機能や、PCやアプリケーションの設定確認など、**自動でセキュリティリスク検知できる機能**があると良いでしょう。

### 選定ポイント⑦

## 高度なセキュリティ対策・脆弱性対策ができていますか

昨今の複雑化・巧妙化するセキュリティ脅威に向けて、以下2点のポイントを押さえられる機能があるか確認しておきましょう。

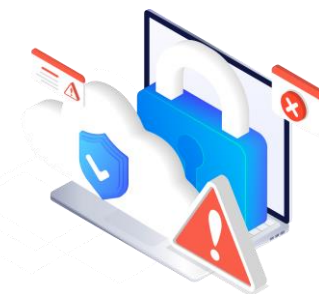
### セキュリティパッチなどの適用・バージョン管理機能

- Windows更新プログラムやセキュリティパッチの適用状況や、バージョン管理によるセキュリティ対策・脆弱性対策ができています



### セキュリティリスクの自動検知機能

- 更新プログラムを自動で適用できる機能や、PCやアプリケーションの設定確認など、自動でセキュリティリスク検知できる機能が提供されている。

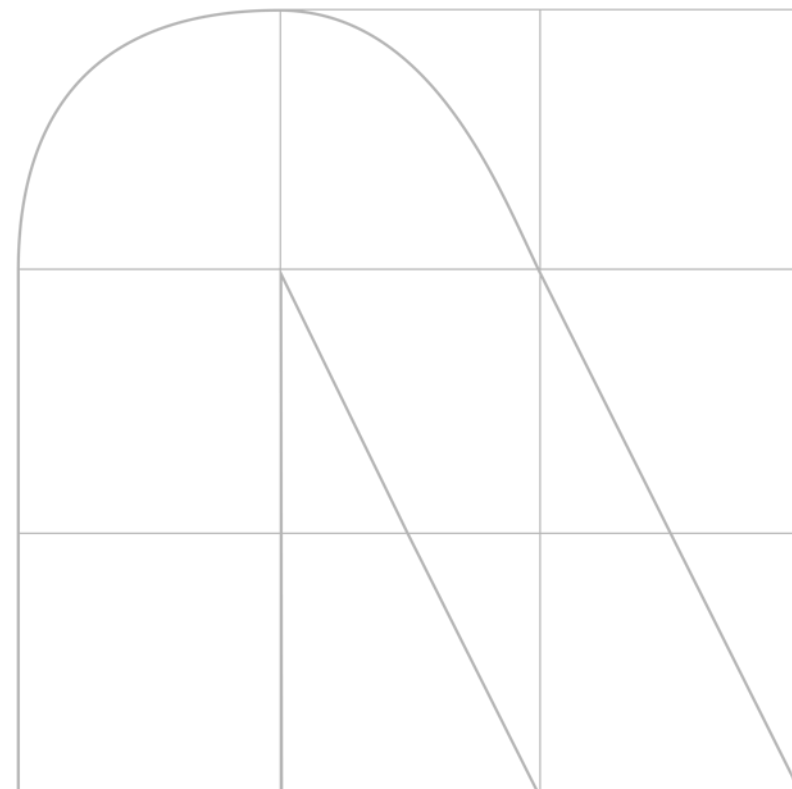


▶ IT資産の中でも特に、PCは管理端末の中で大半を占めるため、運用・管理は非常に複雑かつ負担が大きくなっています。運用中のPCの資産管理だけでなく、**導入～廃棄までのライフサイクルをトータルで管理する**サービスを選ぶことで、PCの運用・管理を効率化できます。

# 03

## PCのIT資産管理なら

### Wave PC Mate



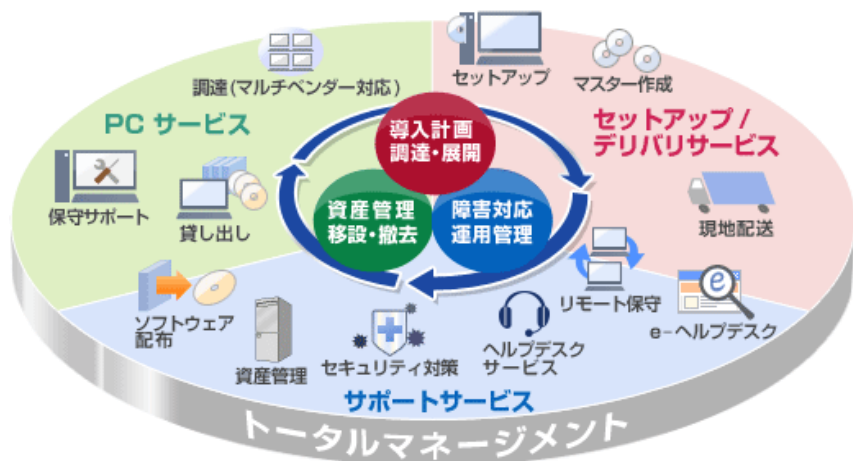


# Wave PC Mateとは？

NTTデータ ウェーブでは、**PCの選定/調達から導入、運用、撤去までのPC運用管理をワンストップでご提供するソリューション「Wave PC Mate」**をご提供しています。「Wave PC Mate」では、PC運用管理をサポートする3つの軸にてソリューションを提供しており、**企業のIT資産管理（特にPC管理）をワンストップでサポート**するです。

## PCの選定/調達から導入、運用、撤去までのPC運用管理をワンストップでご提供する

### Wave PC Mate



「PCサービス」、「セットアップ/デリバリーサービス」、「サポートサービス」の3つのサービスによって情シス部門のPC運用管理業務を全てサポート

#### PCサービス

PC運用管理サービスのノウハウを活用し、貴社に最適な機器をご提供いたします。

#### セットアップ/デリバリーサービス

独自ツールによりキittingや障害時のリカバリ対応が可能です。その他に、導入計画の支援や機器の配送も可能です。

#### サポートサービス

一元窓口としてヘルプデスクを設置し、利用者からの問い合わせ～問題解決まで対応します。IT資産管理といった情報システム部門様の運用管理業務も代行可能です。

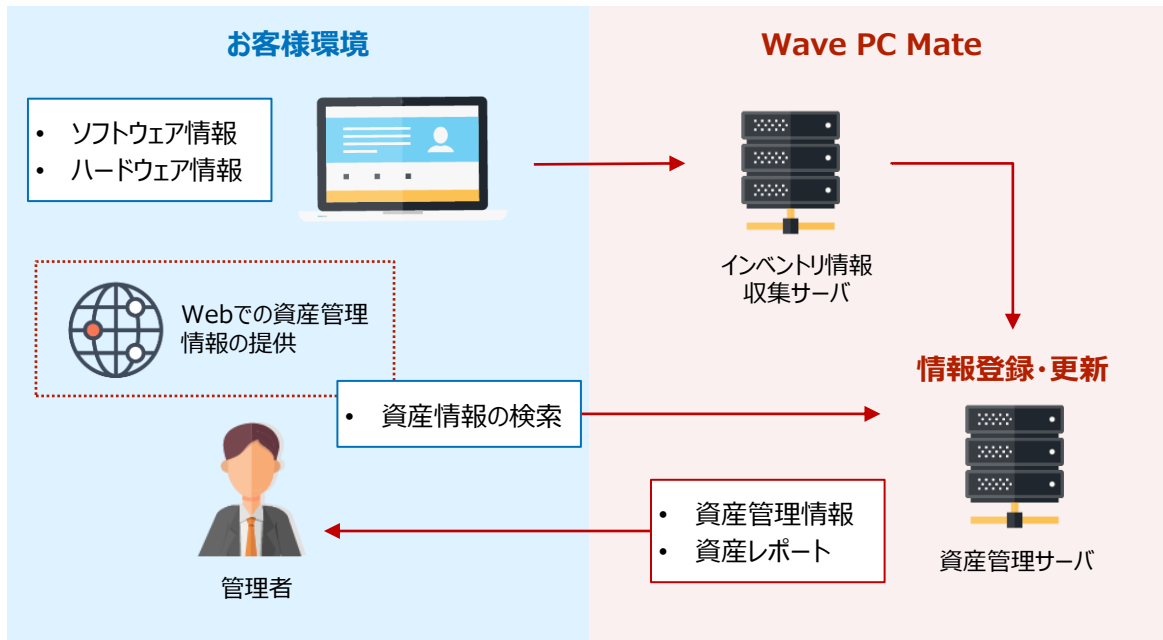
**IT資産管理ツールにより、PCのリアルタイムな情報把握が可能。構成情報を可視化し管理します。**

# Wave PC MateのIT資産管理ツールの特徴

Wave PC MateのIT資産管理ツールによって、PCのハードウェア情報およびソフトウェア情報を管理可能です。

リアルタイムな情報把握が可能となるため、PCの構成情報を可視化できます。**可視化した情報によって、ライセンスの不正利用を未然に防ぐことができ、IT資産情報の更新・イベントに合わせた管理がPC1台単位で可能**です。

## IT資産管理ツールにより、クライアントPC情報およびソフトウェア情報を管理



## Wave PC MateのIT資産管理でできること

- 契約情報とインベントリの定期照合によりライセンス管理を行うことで、**ライセンスの不正利用を検出・防止**
- インベントリ収集による定期的な情報更新や、**移設・撤去などイベントに合わせてPC1台ごとに構成情報の更新管理を実施**



# 会社概要

## 株式会社NTTデータ ウェーブについて

コンサルティングから企画・提案、構築、導入、運用・改善のシステムライフサイクルの各フェーズに一貫して対応するとともに、業務アプリケーション構築、インフラ環境の整備なども含め各種サービスを提供しております。

会社名	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ウェーブ NTT DATA WAVE CORPORATION
本社	東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目14番5号 千駄ヶ谷インテス
設立	2002年8月
資本金	1億円
株主	株式会社NTTデータ 80.1% 日本たばこ産業株式会社 19.9%
社員数	446名（2023年4月1日現在）
売上高	127億円（2022年度連結実績）
認定登録	EMS認証取得 EC99J1048 / ISO (JIS Q) 14001 ISMS認証取得 IS 88431 / ISO (JIS Q) 27001 ISMSクラウド セキュリティ認証取得 ISO/IEC 27017:2015 プライバシーマーク 認定取得 くるみん 認定取得



本資料についてのお問い合わせやご相談は  
下記までご連絡ください。



URL

<https://wavepcmate.com/contact/>

株式会社NTTデータ ウェーブ  
ICTソリューション事業部 デスクトップサービス部 営業担当



TEL

03-6833-5981



Mail

[pcmate\\_ndwave@nttd-wave.com](mailto:pcmate_ndwave@nttd-wave.com)



## Wave PC Mate

手間なく、快適に、安全に！ PC運用管理はプロにお任せ。

\*本資料は2023年12月時点で作成したものです。

\*本資料を弊社の許可なく第三者へ配布することをご遠慮ください。